



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



し ち く や ま

紫竹山ICの改良工事のため夜間通行規制を行います

新潟国道事務所では、紫竹山IC及び周辺道路の安全で円滑な交通を確保するため、紫竹山ICの改良工事を進めています。

今回、紫竹山IC改良工事の一環として、使われなくなった旧ランプ橋の撤去工事を9月6日(金)、7日(土)の夜間に予定しています。

撤去工事の際、紫竹山ICの現場周辺道路で一時通行止めを含む通行規制を行いますのでお知らせします。

通行される皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

規制日時

1日目：令和元年9月6日(金) 22:00～翌朝6:00

2日目：令和元年9月7日(土) 22:00～翌朝6:00

※荒天の場合は順延となります。

規制内容



- ① R7号新潟市街方面⇄R49号阿賀野市方面
片側交互通行(約15分間隔)および一時通行止め(30分程度・2回)
- ② R49号阿賀野市方面→R8号長岡市方面(ランプ)
片側交互通行(約15分間隔)および一時通行止め(30分程度・2回)
- ③ R7号新発田市方面→R7号新潟市街方面
一時通行止め(30分程度・2回)

図の①～③以外の道路は、通常どおり通行できますが、工事中は混雑が予想されますので、お急ぎの場合は近隣の道路をご利用ください。



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

工務第一課長 山崎 義文(やまざき よしふみ) (内線411)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



紫竹山ICの通行規制案内図

【1日目】 令和元年9月6日(金) 22:00～翌朝6:00

※荒天の場合は順延となります。



※ 工事の標識及び誘導に従いご通行願います

【2日目】 令和元年9月7日(土) 22:00～翌朝6:00

※荒天の場合は順延となります。



※ 工事の標識及び誘導に従いご通行願います

1日目、2日目とも図に示す方向以外の道路は、通常どおり通行できますが、工事中は混雑が予想されますので、お急ぎの場合は近隣の道路をご利用ください。

紫竹山ICの改良について

紫竹山ICでは、国道49号 亀田バイパスから、国道7号 新潟バイパス新発田市方面への立体化に向け、紫竹山ICの改良工事をしています。

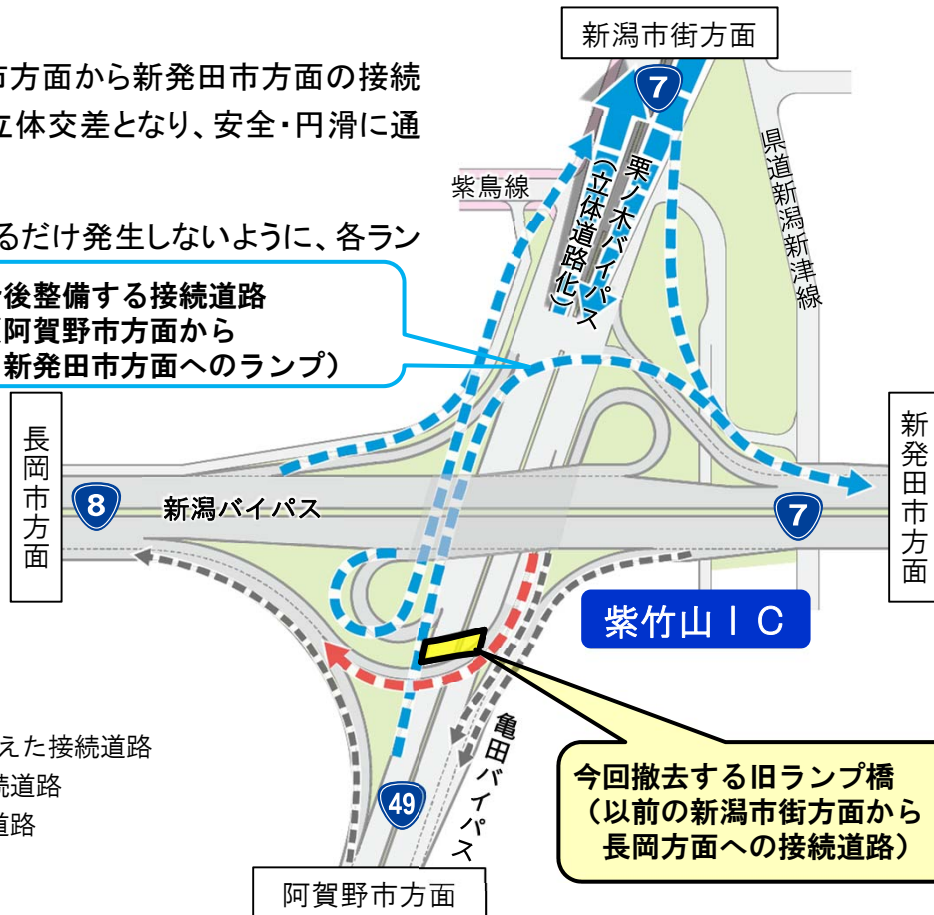
改良工事の完成後は、阿賀野市方面から新発田市方面の接続道路(ランプ)と栗ノ木バイパスが立体交差となり、安全・円滑に通行できるようになります。

今後、完成に向けて混雑をできるだけ発生しないように、各ランプ等を整備していきます。

今後整備する接続道路
(阿賀野市方面から
新発田市方面へのランプ)

凡例

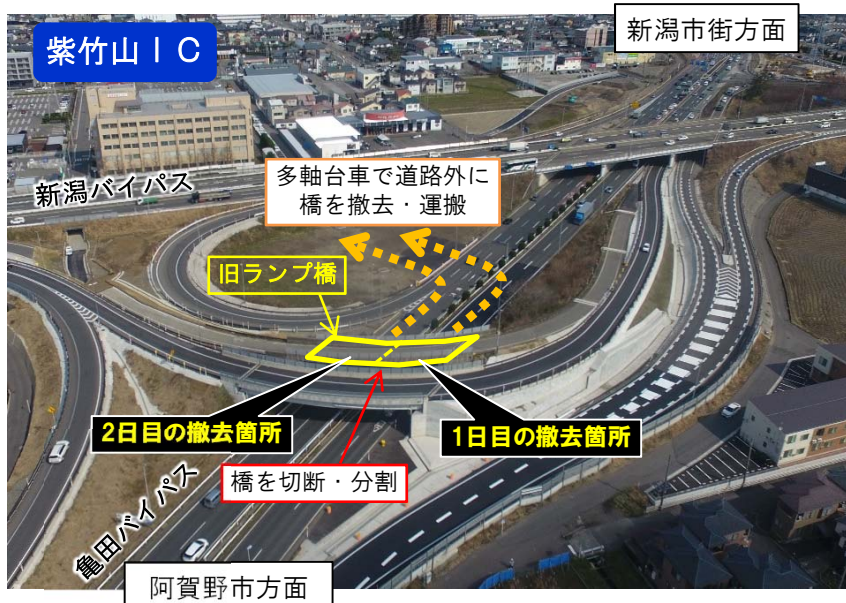
- ←--- H30年11月に切替えた接続道路
- ←--- 今後整備する接続道路
- ←--- 切替済みの接続道路



旧ランプ橋の撤去工事について

旧ランプ橋の橋全体の重さは約340トンあり、この橋を通常のクレーンを使用して撤去する場合には長期間に及ぶ通行規制が必要になります。

今回の撤去工事は、通行規制を最小限(今回は2日間)に抑えるよう、橋を約1/2の大きさに切断・分割し、多軸台車と呼ばれる特殊な車両で橋を持ち上げ、道路の外側まで一気に撤去・運搬する工法を採用しています。



多軸台車を使用した撤去工事の事例



【ご参考資料の添付】

次頁より、紫竹山ICの改良を含みます「万代島ルート」の概要資料を添付させていただきます。



万代島ルート

栗ノ木道路・紫竹山道路



■位置図



平成4年9月 都市計画決定告示

平成5年4月 万代橋下流橋事業化(柳都大橋区間)

平成 6年12月 地域高規格道路 計画路線決定

平成14年5月 柳都大橋(0.8km)開通

平成16年 7月 萬代橋が重要文化財に指定

平成17年4月 弁天IC開通

平成17年10月 新潟市が周辺13市町村と合併

平成18年 7月 新潟駅付近連続立体交差事業の事業化

平成19年 4月 新潟市が政令指定都市に移行

平成19年4月 栗ノ木道路事業化

平成20年3月 東堀通～秣川岸通(0.5km)開通

平成23年4月 紫竹山道路事業化

平成26年3月 西堀通～東堀通(0.2km)開通

平成30年 4月 新潟駅高架駅第一期開業

現在



広小路(東堀通～西堀通)

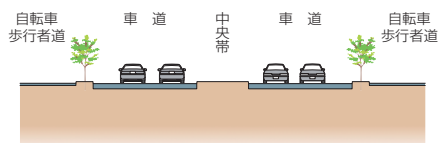


柳都大橋

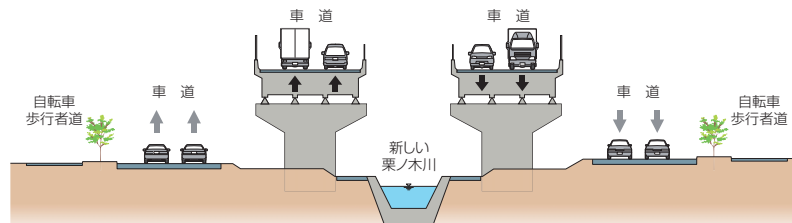


栗ノ木バイパス

【平面道路区間】 例：西堀通～秣川岸通区間



【立体道路区間】 例：笹越橋交差点～紫竹山交差点



※立体道路：新潟バイパスのような道路のことを指します。

どうして道路整備が必要なの？

万代島ルート^{ばんだいじま}の計画区間のうち、国道7号 栗ノ木バイパス^{くりのきばし}（栗ノ木橋交差点^{くりのきばし}～紫竹山IC^{しちくやま}）は、様々な交通の課題を抱えています。そこで、「通過する交通^{りつたいどうろ}」を立体道路へ、「地域に関係ある交通^{ちひょうどうろ}」を地表道路に整理し、交通の流れがスムーズで安全・安心な道路を目指します。

渋滞の発生

交通量が非常に多いため、朝夕を中心に著しい渋滞が発生しています。



※渋滞損失時間: “渋滞のない場合の所要時間”と“実際の所要時間”の差を数値化したもの



栗ノ木バイパスの渋滞状況

混雑時は、一般車両で全車線が埋まり、緊急走行ができないため、迂回することがあります。



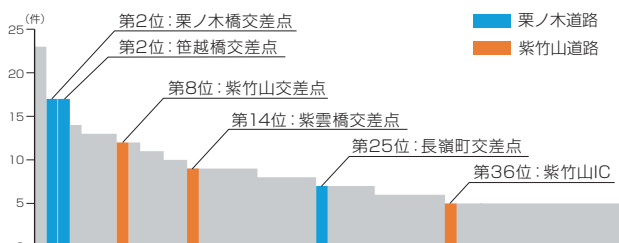
新潟市消防局ヒアリング (H29.2)

道路が整備されると…

立体道路はノンストップで
交通の流れがスムーズになります！

事故の発生

主要な交差点で、混雑による追突事故等が多く発生しています。



道路が整備されると…

混雑が緩和され、事故の少ない
安全な道路になります！

冠水による通行止め

JR交差点では、豪雨時に冠水による通行止めが発生しています。



JR交差点の冠水状況 (H10.8.4)

JR交差点冠水履歴

発生日	規制内容
H10.8.4	通行止め
H11.8.12	通行止め
H19.8.28	通行止め
H23.7.28	通行止め (上り線のみ)

出典: 新潟国道事務所調べ

道路が整備されると…

大雨でも通行止めのリスクが少ない
安心な道路になります！

沿線地域が快適・安全に！「立体道路」と「地表道路」に分離することで沿線地域にも様々な効果が期待されます。

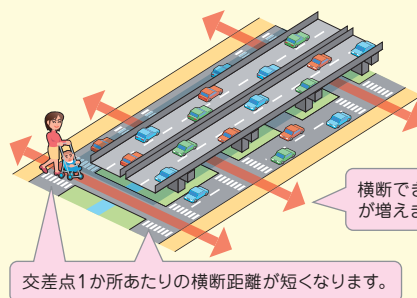
沿道と横断面のイメージ

渋滞を避けようと、生活道路を通り抜ける自動車が少なくなります。また、歩行者と自転車のすれちがい安全になります。

住宅地への騒音や振動の低減が期待されます。



立体道路と地表道路区分イメージ



道路が広がり横断歩道が長くなると渡りきれないと思っていました。



紫竹山道路地元説明会参加者意見より (H23.6)

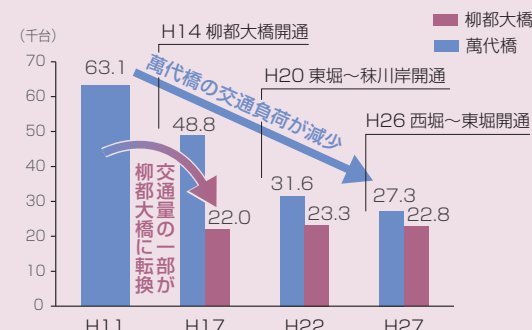
新潟バイパスと古町が立体でつながる 万代島ルート

柳都大橋の開通による効果



新潟のシンボル『萬代橋』の交通負荷軽減

萬代橋は重要文化財であり、これからも守り続けていくべき存在です。
柳都大橋の開通により萬代橋の交通量が半減したことで、橋でのイベントが開催されるなど、市民交流や新潟のまちづくりに貢献しています。

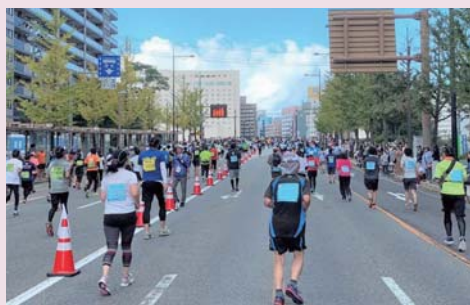


萬代橋と柳都大橋の交通量の推移

出典：全国道路・街路交通情勢調査



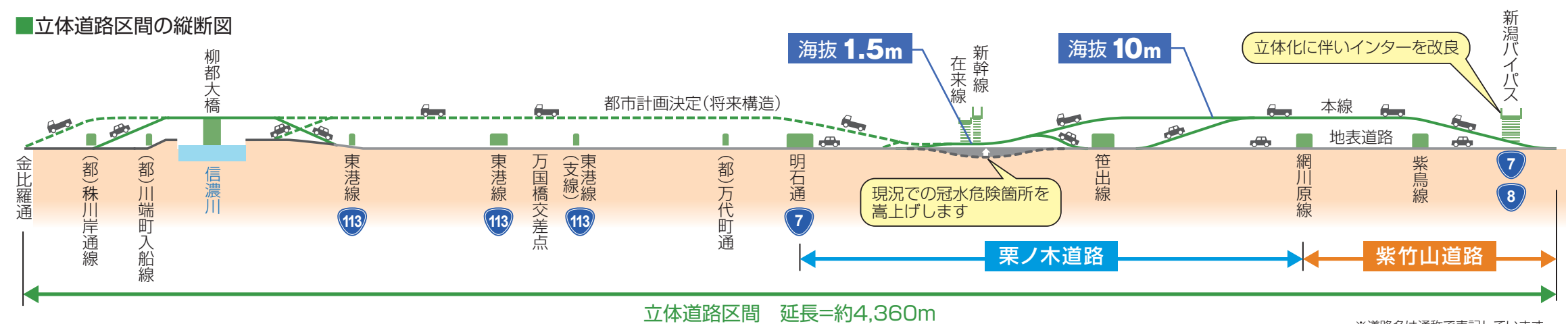
新潟まつりの民謡流し



新潟シティマラソン



立体道路区間の縦断面図



どんな道路になるの？

栗ノ木道路

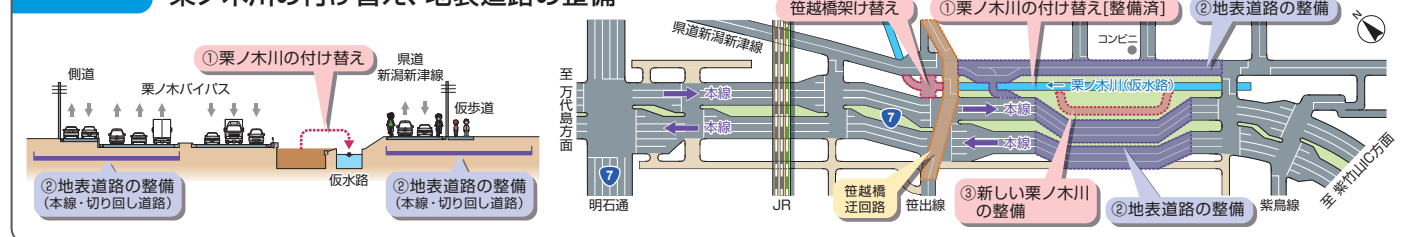
栗ノ木バイパスと栗ノ木川の周辺に立体道路、その両脇に地表道路を整備します。
栗ノ木バイパス周辺は非常に交通量が多いため、下図のようにできる限り車線数を確保し、道路の切り回しを行いながら工事を進めます。



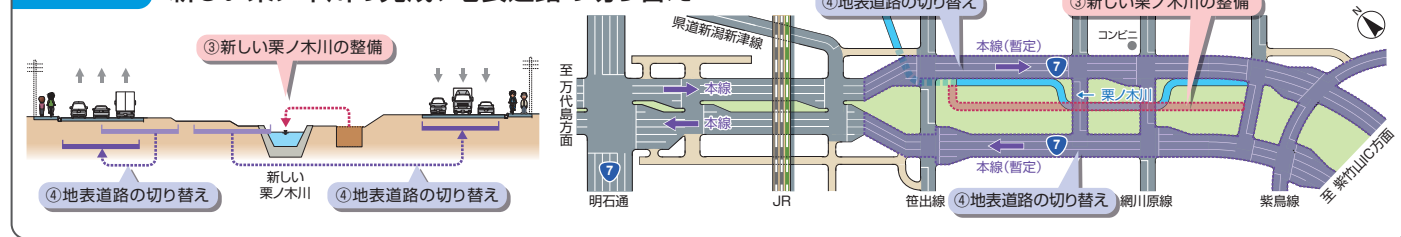
※イメージであるため、実際の形状と異なることがあります。

工事の進め方

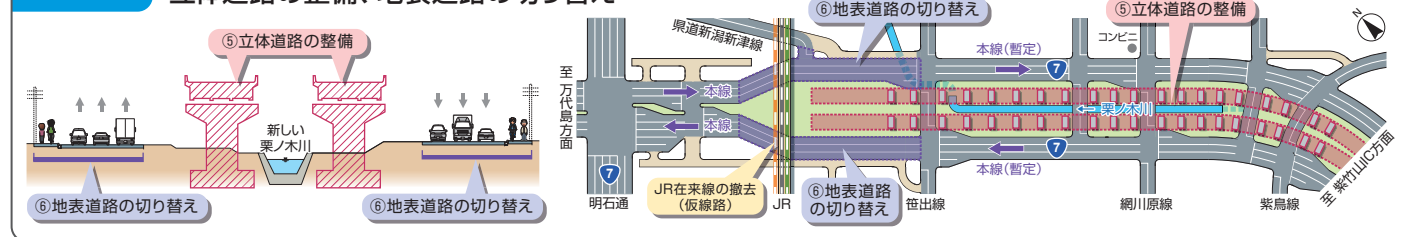
STEP 1 栗ノ木川の付け替え、地表道路の整備



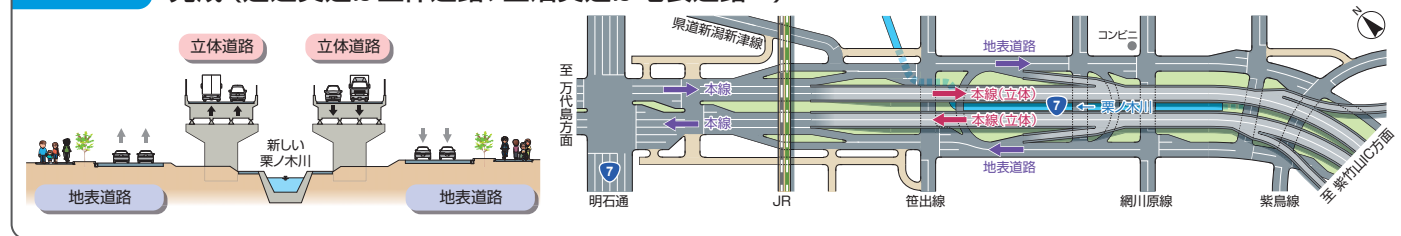
STEP 2 新しい栗ノ木川の完成、地表道路の切り替え



STEP 3 立体道路の整備、地表道路の切り替え



STEP 4 完成（通過交通は立体道路、生活交通は地表道路へ）



紫竹山道路

亀田バイパスから竹尾IC方面への右折ルートを立体化します。
また、地表道路と竹尾IC方面を結ぶ（仮称）南紫竹IC（ハーフIC）を新設します。
段階的な改良工事として少しずつ各ランプ（接続路）等の形状を変更しながら整備します。



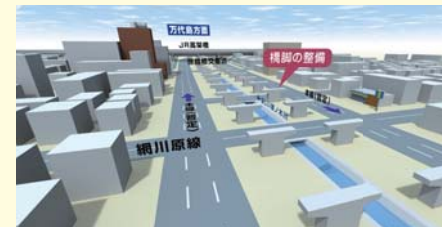
※イメージであるため、実際の形状と異なることがあります。



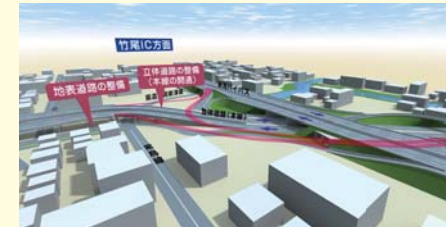
工事ステップのイメージ動画

QRを読み取ると、工事ステップの360°VRイメージ動画がご覧いただけます。

栗ノ木道路



紫竹山道路



※データ容量が大きいので、WiFi環境でのご利用を推奨いたします。

もっと詳しく知りたい方はこちら！

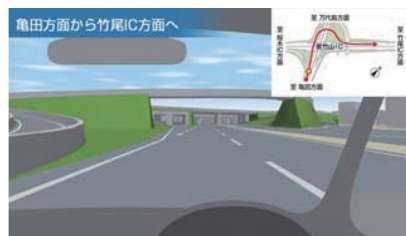
ホームページ

新潟国道事務所ホームページ「みちなび新潟」では、栗ノ木道路・紫竹山道路事業の“進捗状況”や“今後の予定”をかわら版などでお知らせしています。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



整備後の走行イメージ動画



【公開している内容】

- ・新潟バイパス (桜木IC方面) → 栗ノ木道路本線 (万代島方面)
- ・亀田バイパス (亀田方面) → 新潟バイパス (竹尾IC方面)
- ・(仮称)南紫竹IC (入口) 地表道路 (紫竹山交差点) → 新潟バイパス (竹尾IC方面)
- ・(仮称)南紫竹IC (出口) 新潟バイパス (竹尾IC方面) → 地表道路 (紫竹山交差点)
- ・笹出線 → 栗ノ木道路本線 (紫竹山IC方面)

※データ容量が大きいため、WiFi 環境でのご利用を推奨いたします。

栗ノ木道路・紫竹山道路 相談窓口

この相談窓口は、栗ノ木道路・紫竹山道路事業に関わる皆さまの疑問や不安を少しでも取り除く手助けとなるよう、事業の進捗状況や道路計画内容について説明、一般的な用地補償等のご相談を受け付けるために開設したものです。模型やパネルも展示しています。

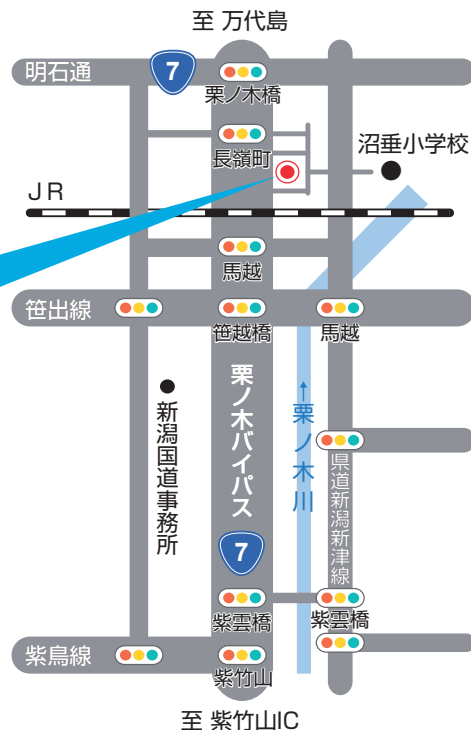
日 時

毎週木曜日
10:00~19:00
(年末年始・祝日は除きます)

場 所

新潟市中央区鏡が岡

栗ノ木道路・紫竹山道路相談窓口



ぜひお気軽にお越しください。

お問い合わせ



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
TEL: 025-244-2159(代表) FAX: 025-246-7763
(計画課・用地第一課・工務第一課)



新潟市

〒951-8126 新潟市中央区学校町通1-602-1
TEL: 025-226-3041(直通)
(土木部 道路計画課)

令和元年6月作成